

# 常任委員会 (部門別)の審査

9月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案15件と請願1件が部門別の常任委員会に付託され審査を行いました。  
※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。

## 総務

核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書の提出を求める件

本請願は、紹介議員ならびに参考人として請願者のうち3名の出席を求め審査を行いました。質疑・討論の後、採決の結果、賛成多数により採択と決しました。

※なお、9月26日の本会議においても、賛成多数により採択と決しました。

問 来年で戦後80年を迎える被爆国である日本のあるべき役割は。

答 (参考人) 被爆者に対するさまざまな治療や対策といった経験を踏まえ、世界各国に対して知見を広める役割を果たせると考える。

問 過去2回の締約国会議に日本がオブザーバーとして参加した場合に考えられる効果は。

答 (参考人) NPO法人など多くの日本の団体が会議に参加しており、平和活動を行う日本人にとって、大きな力になると考える。

▶発言 核兵器不拡散条約加盟国の中で、「核兵器のない世界」に向けた国際賢人会議の内容を参考に提言することとなっており、しっかり議論されるものと考えている。  
△ 将来にわたって日本の平和と安全を守り続けるには何が必要か、国際社会に安定を取り戻すためにどのような役割を果たすべきか、今こそ大局的にしっかり考える時期であると考える。

▶賛成討論 世界は大きく変化しており、核兵器が戦争に使われるのではないかという不安な状態にある。市民の声を真摯に受け止め、平和都市宣言をしている本市から国へ意見書を提出することに賛成する。

△ 核兵器禁止条約に基づき、被爆者や核実験被害者への支援なども始まり、日本政府が協力するか否かが鋭く問われている。まずは日本政府がオブザーバー参加をすることが大変重要な意味を持つと考え、賛成する。

越谷サンシティのあり方に関する審議会条例制定について

問 本条例第2条において、委員の委嘱に議会の同意を必要とした理由は。

答 「今後の越谷サンシティのあり方に関する方針」は、審議会の答申をベースに議会で審議いただくものである。この審議会の入り口である人選についても、議会で審議いただくことが望ましいと判断したものである。

問 本条例第5条第3項において、「審議会の議事は出席議員の3分の2以上の多数で決

する」とした根拠は。

答 本件は重要な案件であると強く認識をしている中で、その重要性に鑑み、総合振興計画の附属機関にならったものである。

消防指令システム整備工事請負契約の締結について

問 総合評価一般競争入札において技術評価点の採点を行った職員の人数は。また、現場で実際に使用する職員等の声の反映は。

答 総合評価審査委員6名のうち、消防職員は消防長、次長、署長の3名で、その他学識経験者が3名である。また、総合評価を行うあたり、技術審査会を設け、消防総務課長、警防課長、指令課長、消防総務課調整幹、消防署副署長といった現場の実務に関わる職員がメンバーとなり内容の精査を行っている。

財産の取得について (災害用仮設トイレ)

本議案は、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上の財産の取得であったにもかかわらず、議会の議決を経ずに購入したことに対する追認の議案です。

問 今後の再発防止策として、事務手続きで使用するシステムの改修を実行する時期は。

答 より効果的な機能となるよう、関係各課および保守管理業者と調整を行っているところであり、予算を確保した上で、なるべく早期の実施について検討していく。

問 議会の議決に付すべき契約の金額を超えていたにもかかわらず、議会に諮ることなく購入に至った事案であるが、今後の決裁や合議の改善方法は。

答 議会のスケジュールに間に合うように各担当課と契約課の決裁、財政課の合議等にて、漏れのないよう確認しながら進めていく。

## 民生

越谷市看護師等修学資金貸与条例を廃止する条例制定について

問 看護師等就学資金貸与制度の利用検討者への対応は。さらに、新たな制度の内容は。

答 現行の「貸与制度」は、令和7年度分まで実施する予定である。また、新たな制度として、市内の看護師等の確保を目的に、市内に看護師等として新たに働く方に「助成金を支給」することを考えている。対象人数や支給金額については、検討を進めていきたい。



・越谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

・埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

▶反対討論 制度変更の国の説明は、非常に不親切である。また、マイナ保険証の利用率は1割を超えたが、現行の健康保険証を残してほしいという声は大きい。現行の健康保険証の廃止を撤回すれば、住民の混乱も抑えられる。現行の健康保険証の廃止を前提とした第91号議案および第93号議案に反対する。

## 環境経済・建設

越谷市まちの整備に関する条例の一部を改正

する条例制定について

問 宅地造成及び特定盛土等規制法の許可を要する開発行為を行う場合に義務付けられる、公共施設等の整備について具体的な内容は。

答 開発行為で崖が生じる場合については、崩落防止のために擁壁等を設置するなどの、安全対策上必要な措置を講じることが盛土規制法において義務付けられたため、必要に応じて開発者に対し、当該擁壁等の設置などについて協議要請を行うこととなる。

## 子ども・教育



財産の取得について (小学校教師用指導書・小学校教師用教科書)

本議案は、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上の財産の取得であったにもかかわらず、議会の議決を経ずに購入したことに対する追認の議案です。

※第99号議案および第100号議案の一括質疑

問 取得に係る契約方法は。また、本件の追認に際する今後の再発防止策は。

答 市場価格が一定であることや取次書店も特定されていたことから、主管課で特命随意契約として決裁をとり、契約締結した。再発防止策としては、事務マニュアルの見直しや職員への注意喚起、財務会計システムの改修等を行う。

議決事項の一部変更について (仮称緑の森公園保育所建設工事(建築)請負契約の締結)

問 本事案が発生した原因や検査の状況は。また、工事の安全性確保のための取り組みは。

答 鉄骨柱を取り付ける高さの設定にあたり、複数人でのチェックが行われず、施工段階の検査も不十分であった。工期延長期間は無理な設定ではないと認識しているが、過度な労働とならないよう作業員を増員し、作業量・作業時間を管理することを指示している。

## 予算決算常任委員会の審査

9月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案18件が予算決算常任委員会に付託され、各分科会に送付し審査を行いました。

※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。

QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。



## 総務分科会

令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 歳計現金預金利子が令和4年度と比較して大幅な増額に至った理由は。

答 運用した元金について、定期預金の利率が上昇したことが挙げられる。これまで、歳計現金の運用については、年度内の資金需要に合わせ、1年未満の短期の定期預金で運用